



関係者各位

2020年7月31日
Prop Tech plus 株式会社

不動産管理システム『CREクラウド』 サービス提供開始について ～三井住友信託銀行が不動産コンサルティング業務で利用開始～

Prop Tech plus 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：門田将之、「以下：PT+」）は、この度、企業不動産（CRE：Corporate Real Estate）の様々な情報を一元管理し、周辺情報と合わせて情報整理を行うことで、CRE 戦略を支援する不動産管理システム『CREクラウド』のサービス提供を開始しましたのでお知らせいたします。

企業が保有・賃貸借する不動産を戦略的かつ効率的に管理・運用する意識は多くの企業に浸透してきております。また、不動産を保有するリスクやそのマネジメントに関しても各社の重要な課題となってきております。

PT+は不動産ファンド（J-REIT・私募 REIT）業界で7割を超える運営管理システムの提供実績があり、また弊社が提供する J-REIT 各社の上場来データを蓄積した『REIT DB』は、2006年以來多くの機関投資家、金融機関にご利用いただいております。

これら REIT 業界で培ったノウハウを融合・活用するとともに、PT+の株主である三井住友信託銀行株式会社（本店：東京都千代田区、取締役社長：橋本 勝、以下「SuMiTB」）の知見も得てシステム開発を進め、本年7月より不動産管理システム『CREクラウド』として、サービスの提供を開始いたしました。今後 PT+は国内 400 兆円を超えるといわれる企業不動産分野に対し、より利便性の高い CRE 関連サービスを提供して参ります。なお『CREクラウド』は、SuMiTB の不動産コンサルティング業務において利用を開始いただいております。

『CREクラウド』の主な機能は以下の通りとなります。

- ① 物件基本情報管理
- ② 工事情報管理
- ③ 賃貸借情報管理
- ④ 収支管理
- ⑤ レポート作成
- ⑥ ファイル管理
- ⑦ 地図機能 (Google Maps)
- ⑧ 公的データ (地価・REIT 等) 表示
- ⑨ アラート機能
- ⑩ ユーザ権限設定

画面イメージ

The screenshot displays the '物件登録' (Property Registration) screen within the CRE Cloud application. On the left, a blue sidebar menu contains various management functions. The main content area is titled '物件登録' and features a form for entering property details. The form includes input fields for '物件コード' (Property Code), '物件名称' (Property Name), and '用途' (Use). Below these are fields for '有効開始日' (Effective Start Date) and '有効終了日' (Effective End Date). A tabbed interface allows switching between '物件基礎情報' (Basic Information), '建物詳細情報' (Building Details), '土地詳細情報' (Land Details), 'ユーザー設定' (User Settings), and 'その他' (Others). The '物件基礎情報' tab is active, showing fields for '建物権利形態' (Building Right Type), '土地権利形態' (Land Right Type), 'セグメント' (Segment), and '構造' (Structure). Further down, there are fields for '階数' (Number of Floors), '延床面積' (Total Floor Area), and '竣工年月 (築年)' (Completion Year/Building Age). Price-related fields include '物件取得価格 (土地...)' (Acquisition Price), '売却価格 (土地建物...)' (Sale Price), and 'ユーザー設定価格 (...)' (User-defined Price). Location and accessibility fields include '住居表示 都道府県' (Residential Address Prefecture), '市区町村' (City/Town/Village), '以下 (番地等)' (Below (Lot No. etc.)), '機関' (Institution), '路線等' (Route etc.), '駅等の名称' (Station Name), '駅等からの手段' (Means from Station), '駅等からの距離' (Distance from Station), and '駅等からの時間' (Time from Station). A large '備考' (Remarks) text area is provided at the bottom, and a blue '登録' (Register) button is located in the bottom right corner.

PT+は、本取り組みに加え、引き続き不動産証券化業界並びに関連業界において、新たなソリューション提供を通じてお客様の利便性、効率性向上に寄与してまいります。

会社概要

Prop Tech plus 株式会社

所在地：東京都港区西新橋 1-7-2 虎の門高木ビル 8 階

代表者：代表取締役社長 門田 将之

事業内容：不動産金融業界に特化したシステム開発・Web 構築
J-REIT ポータルサイトである JAPAN-REIT.COM の運営
REIT 関連データベース事業

URL：<https://www.proptech.plus/>

<本件に関するお問い合わせ>

Prop Tech plus 株式会社

REIT 事業本部 メディアデザイン部

大島・深澤

crecloudsupport@proptech.plus